



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年8月2日

上場会社名 株式会社 ジーダット
コード番号 3841 URL <https://www.jedat.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 松尾 和利
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 伊藤 公哉
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-6262-8400

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	534	0.7	92	2.8	113	7.7	81	18.5
2024年3月期第1四半期	530	7.5	94	20.9	122	15.6	100	5.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	21.22	
2024年3月期第1四半期	26.03	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,424	3,462	78.3
2024年3月期	4,516	3,534	78.3

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 3,462百万円 2024年3月期 3,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		40.00	40.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	6.7	320	5.9	350	6.4	240	27.0	62.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	3,909,800 株	2024年3月期	3,909,800 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	60,472 株	2024年3月期	60,472 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	3,849,328 株	2024年3月期1Q	3,849,328 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における、当社の主要顧客である半導体やFPD (Flat Panel Display) 等を始めとした電子部品業界は、中国市場の低迷の回復が予測できない中、スマートフォンやパソコン等の一部電子部品の需要減速が終息し、在庫調整も終え復調傾向の状況を呈しております。さらに省エネルギー化そしてEV化の普及によりパワー半導体の需要が伸長している状況となっております。FPD市場においては、テレビ用の大型液晶パネルの単価下落が一段落し復調傾向の状況となっております。さらに車載用の液晶パネルは大型化および高付加価値化により需要が高まっております。

このような状況の中、当社は産官学との協力関係を深めアナログ半導体向け設計環境の効率化を追求し続けており、2024年6月末にはアナログLSIの設計自動化に向けたACC (Analog Chip Compiler) の機能拡張版およびパワー半導体の設計分野に向けたツールの機能拡張版をリリースしました。国内の販売促進活動においては、仏XYALIS社と国内販売代理店契約を締結し、国内の半導体マスク分野の顧客に対してより充実した半導体開発支援体制が実現できるようになりました。また、佐賀県のDI人材育成事業の柱の一つである「サーキットデザイン教育」のため、受講する高校生に向けて当社自社開発製品であるSX-Meisterの提供を開始する等、更なる半導体設計人材育成に向けて活動を進めております。デバイス設計受託サービスでは、顧客開拓活動を積極的に実施した結果、順調に業績に貢献しました。

こうした活動の結果、売上高は5億34百万円（前年同四半期比0.7%増）となり若干ながらも増収となりました。一方、営業利益は固定費が若干増加したことにより92百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。経常利益は、助成金の減少等により、1億13百万円（前年同四半期比7.7%減）となり、四半期純利益は繰延税金資産の取崩し等で、81百万円（前年同四半期比18.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末と比較して91百万円（2.0%）減少し44億24百万円となりました。内訳として流動資産は71百万円（1.7%）減少し41億26百万円、固定資産は19百万円（6.2%）減少し2億98百万円となりました。

流動資産が減少した主な要因は、受取手形及び売掛金が85百万円（20.5%）減少し3億32百万円となったこと及び、現金及び預金が40百万円（1.2%）減少し34億44百万円となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、繰延税金資産が24百万円（25.2%）減少し74百万円となったことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比較して19百万円（1.9%）減少し9億62百万円となりました。内訳として流動負債は前事業年度末と比較して19百万円（2.0%）減少し9億58百万円、固定負債は前事業年度末と同額の3百万円となりました。流動負債が減少した主な要因は、前受金が51百万円（8.1%）増加し6億88百万円となった一方で、賞与引当金が57百万円（53.8%）減少し49百万円となったこと及び、未払法人税等が36百万円（75.2%）減少し12百万円となったことによるものであります。固定負債の内訳は資産除去債務であります。

純資産は、前事業年度末と比較して72百万円（2.0%）減少し34億62百万円となりました。純資産が減少した要因は、利益剰余金の減少72百万円（3.8%）によるものであります。

なお、自己資本比率は前事業年度末と同じ78.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日に公表しました2025年3月期の業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合があり得ることをご承知おき願います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,485,575	3,444,620
受取手形及び売掛金	418,656	332,978
電子記録債権	235,745	262,728
仕掛品	2,805	3,054
原材料	4,373	3,940
その他	51,099	79,359
流動資産合計	4,198,255	4,126,682
固定資産		
有形固定資産	22,684	20,134
無形固定資産	18,032	16,417
投資その他の資産		
投資有価証券	138,567	148,513
繰延税金資産	99,033	74,117
その他	39,594	38,921
投資その他の資産合計	277,196	261,551
固定資産合計	317,913	298,102
資産合計	4,516,169	4,424,784
負債の部		
流動負債		
買掛金	63,107	40,767
未払法人税等	49,073	12,164
賞与引当金	106,859	49,402
前受金	637,084	688,797
その他	121,533	167,440
流動負債合計	977,658	958,572
固定負債		
資産除去債務	3,700	3,700
固定負債合計	3,700	3,700
負債合計	981,358	962,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,524	762,524
資本剰余金	893,443	893,443
利益剰余金	1,907,482	1,835,184
自己株式	△28,639	△28,639
株主資本合計	3,534,810	3,462,512
純資産合計	3,534,810	3,462,512
負債純資産合計	4,516,169	4,424,784

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	530,079	534,046
売上原価	182,929	181,785
売上総利益	347,150	352,261
販売費及び一般管理費	252,279	260,051
営業利益	94,870	92,210
営業外収益		
受取利息	5	5
為替差益	14,559	13,047
助成金収入	14,315	8,794
営業外収益合計	28,880	21,847
営業外費用		
投資事業組合運用損	989	734
営業外費用合計	989	734
経常利益	122,761	113,322
税引前四半期純利益	122,761	113,322
法人税、住民税及び事業税	11,251	6,730
法人税等調整額	11,319	24,916
法人税等合計	22,571	31,647
四半期純利益	100,190	81,675

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社は、EDAソフトウェア開発・販売コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社は、EDAソフトウェア開発・販売コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	7,126千円	6,905千円